第1学年 学年通信

全線(ぜんりょく)

藤沢市立長後中学校

2023年6月30日(金) No.4

6月10日(土)に長後中学校体育祭が開催されました。梅雨の時期ということもあって天候が心配されましたが、それほど暑くもなく活動しやすい一日となりました。今年は久しぶりに保護者を迎えての体育祭となりましたが、昨年と内容はそれほど変わらなくても盛大な体育祭に感じるので不思議なものです。子供たちも親御さんが見ていると思うと、一層気合いが入ったのではないでしょうか。さて、初めての体育祭はどうでしたか。先輩たちのひたむきな姿に何を感じたでしょうか。チャイム前にしっかりと並び静かに待っている姿、



大きな声で指示を出している姿、整然と行われる体操、すべての練習に対しての真剣な眼差しなど、 いろいろな場面に驚かされたのではないでしょうか。すべてが初めての経験になるみなさんは、な かなか切りかえができず、時には叱られたりもしましたね。ですが、徐々に雰囲気に引き込まれた



のか汗をいっぱいかいて一生懸命練習しているみなさん の姿が見られるようになりました。小学校の運動会とはひ と味違った雰囲気や楽しさを感じたのではないでしょう か。体育祭の種目には、大縄跳び、綱引き、タイフーンな ど集団種目が多く用意されています。練習を重ねないと上 達しない種目ばかりです。それは仲間と協力して精一杯取 り組むことの素晴らしさを実感してほしいという願いが

あるからです。どのブロックも本番までどうしたら記録が伸びるか、作戦を立て、声のかけ方なども工夫してきます。体育祭当日の記録は、そうした練習があって出てきたもので各チームの足跡があるのです。だから閉会式で涙が出る生徒もいるのです。競技なので順位は決まりますが、「勝ったから団結力がある、負けたからチームワークがない」ということではありません。そこまでの練習の過程の中に大きな成長や学びがあるのです。予行で最下位だったところが1位でゴールする、あ

きらめずに努力すれば勝利を手にすることができると学んだところもあるでしょう。練習の時から真剣に取り組むことで生まれる達成感、努力が報われたときの最高の喜びなど、いろいろなものがみなさんの財産となったと思います。きっと来年、みなさんは今年とは違った気持ちで体育祭にのぞめるはずです。そうやって伝統は作られていくのです。来年の体育祭、みなさんがどんな活躍を見せてくれるのか、もうすでに楽しみでなりません。



【体育祭の結果】

総合優勝 青ブロック(1年3組) 学年種目「みんなで輪っしょい」優勝 1年1組

〈みんなのコメント「体育祭を終えて…」〉

僕は、この体育祭で感じたことが二つあります。一つ目は、学校全体の団結力を感じたことです。一つの種目で自分のブロックが一位を獲得できなくてもみんながそのブロックに拍手を送っていて、誰かが失敗しても責めることもせず励まし合っている姿にとても感動しました。二つ目は、勝つことに執着しすぎず、一人ひとりが助け合いを大切にしていることです。どの競技にもみんなで協力し合い、励まし合っていました。総合優勝の発表がされたとき、負けてしまったブロックが「おめでとう」という言葉をかけていて良いなと思いました。今回の体育祭で協力し合う大切さや楽しさを改めて学びました。この経験をふまえて、学校生活をより豊かにできるように頑張っていきたいです。これからが本当の勝負です。

私は赤ブロックなのですが、総合で負けてしまってとても悔しかったです。学年種目も予行練習や学年練習の時は、ずっと 圧倒的に負けていました。私は輪投げの担当で相手の人にフラフープを入れる種目に出場しました。練習ではたくさん失敗しましたが、金子先生が私たちのチームを研究して助言をしてくれました。私たちは先生のアドバイスをもとに最後の練習でタイムを計ると、最初の時よりも一分近く縮めることができました。そして体育祭当日、緊張しながらもクラス全体ほとんどミス



もなく見事一位をとることができました。ブロック総合優勝とはなりませんでしたが、学年種目でリベンジを果たせたので今年の体育祭は最高の思い出となりました。来年は、ブロック全体でも優勝できるように頑張っていきたいです。



二週間の練習と体育祭、本当にお疲れ様でした。僕は、いろいろなブロックの様子を見て思ったことは、練習から手を抜く人がとても少ないということです。練習だからわざと休んだりする人が少しはいるのかなと思っていましたが、そういう人がいないことに驚きました。また、全力で体育祭に向かっていくことで、みんなの心が一つになったことがとてもうれしく思いました。練習の中でたくさんのコミュニケーションをとったと思い

ます。この声かけがみんなの気持ちを本気にして、心を一つにさせたのだと思います。僕はこの体育祭でできた絆を大切にしたいと思います。みなさんはこの体育祭を通してどんな感想を持ちましたか?体育祭は勝ち負けではありません。結果負けてしまっても、楽しく笑顔で終わることができれば勝ちです。みんな勝てるヒーローになって下さい。

私が体育祭を通して印象に残ったことはクラスの団結力が深まったということです。体育祭の前、私のクラスはいろいろとうまくいかなかったり、大変なときもありました。でも、本番が近づくにつれて、困っている人がいたら助けたり、「頑張れ」などの応援もたくさん聞こえてくるようになりました。そして、本番ではみんな一生懸命に応援していて、今まででいちばん盛り上がり、みんなが団結したところを見ることができました。二年生になったら、またみんな同じクラスにはなれないけど、今年の体育祭を思い出してもっと良い体育祭にしてほしいです。

僕は、この体育祭で努力が実って皆が笑顔で終われたことが本当に良かったと思っています。この体育祭ではいつもの授業では学べないことをいろいろと教えられました。練習では、もちろん勝つことが目標ですが、みんなで楽しく一生懸命にやることを意識しながら取り組むようにしました。声かけをしたり、アドバイスすることで、協力し助け合うことができるようになりました。そして本番の応援では学年関係なく青ブロック全体で応援し合う関係になっていました。僕は全力を出し切り一生懸命に取り



組んだので悔いはなく、また優勝することもできたのでとてもうれしかったです。この体育祭の経験や学んだことをこれからの中学校生活に活かしていきたいと思います。 13組 佐藤 悠稀

初めての体育祭はとても楽しかったです。体育祭は中学校生活の中でも大切なイベントの一つです。なぜならいろいろな力を身につけることができると思うからです。今年の体育祭も二つの大切な力を学ぶことができました。一つ目はスポーツマンシップ、二つ目はがんばる力です。これは体育祭以外でも必要な力なので、ぜひ生かしていきたいと思います。また、この体育祭でいろいろな人の良いところを見つけました。特に印象に残ったのは青ブロック3年生の学年種目です。全員一生懸命にがんばっていましたが一位をとることができませんでした。でも他のブロックがゴールしても最後まで集中をして、ブロック全員が拍手を送っていました。私はこの三年生のようにがんばっていきたいと思いました。次の体育祭では、自分の声の大きさを生かしてブロックを盛り上げたいと思います。



私は体育祭実行委員をやっていました。実行委員をやっていて一番感じたことは、長後中学校の体育祭は「生徒一人ひとりが作っていくもの」なのだということでした。もちろん先生方も動いて下さったところもありますが、名簿表を作成したり、選手決めの司会、毎朝の連絡など自分たちが行動することがとても多くありました。当たり前ですが小学校と違って大変なこともたくさんありました。ですが、私は楽しくて、やりがいも感じていました。みんな練習からがんばった

おかげで、本番はどのクラスも最高のパフォーマンスが出来たと思います。この体育祭を通してクラスの仲や 団結力が深まったと思うので、他の行事や授業などにも生かしていきたいと思います。 14組 浅井 千歩

みなさん、体育祭お疲れ様でした。僕たち一年生は何もかもが初めてで緊張しましたが、先輩たちが優しく指導してくれたので、最高の体育祭にすることができました。予行練習では、本番と同じようにやっても間違いや失敗が多く、本番も失敗するのかなと心配しましたが、当日は間違いなくできたので良かったです。体育祭が終わってから改めて振り返ってみると、本当にいい体育祭が出来たなと思います。これを来年も続くといいなと思います。



◎ 7月の予定

	曜	主な予定	給		曜	主な予定	給
1	土			17	月	海の日	
2				18	火	1245授業 三者面談	0
3	月	専門委員会 合唱実行委員会 選挙管理委員会	0	19	水	1245授業 三者面談	0
4	火		0	20	木	①学年集会 ②木1 ③水3 ④学活 ⑤大掃除	0
5	水		0	21	金	夏季休業(~8/30)	
6	木	前期評議委員会	0	22	Ϊ		
7	金	カーテン洗濯持ち帰り	0	23			
8	土			24	月		
0				25	火		
10	月	⑥音楽前期末試験	0	26	水		
11	火		0	27	木		
12	水	2345授業 三者面談	0	28	金		
13	木	3456授業 三者面談	0	29	Τ		
14	金	2345授業 三者面談	0	30			
15	土			31	月		
16				1	火		

<8月の予定>変更がある場合があります。

- ◆11日(金)~15日(火) 学校業務停止
- ◆31日(木) 授業再開日(午前日課)